

塗布確認型

ダイナミックレジン
JDB-500

JDB-500の主成分であるけい酸カリウムがコンクリート中の水酸化カルシウム及び水と反応することで、C-S-Hゲルを生成しコンクリート空隙構造を緻密化することでコンクリート表層部を改質します。

この改質効果により、外部環境からコンクリート内部への炭酸ガス、塩化物イオン及び水分等が浸透することを抑制するため、コンクリート構造物の中性化対策・塩害対策・凍害対策等として期待できます。



特徴

JDB-500は淡桃色透明液体であるため、コンクリート構造物への施工直後は塗布の有無を目視にて確認できます。

尚、施工から数日後には光により退色するため、素材の外観に影響を及ぼしません。

※含浸材塗布後、ダイナミックレジンシリーズのコンクリート保護塗装工、コンクリート片はく落工等の施工が可能です。

使用方法

1. 施工面は高圧洗浄等により油脂類、埃等を除去してください。尚、断面欠損部やひび割れに関しては予めポリマーセメントモルタルやエポキシ樹脂系注入材等で補修してください。
2. 施工面は乾燥状態を保ってください。
3. 施工はスプレーガン・ローラー・刷毛等を用いて均一に塗布してください。尚、吹付けには一般塗布用のエアレスタイプの吹付け機器を使用してください。
4. 垂直面への施工は下部から上部へ向かって塗布してください。

用途

- コンクリート内部への水・劣化因子の浸入抑制

荷姿

- 16ℓ／缶：17.9kg／缶

標準塗布量

- 0.25ℓ／㎡：0.28kg／㎡

塗布可能面積

- 64㎡／1缶

退色 確認



【塗布直後】



【塗布 24 時間経過】



【塗布 48 時間経過】



【塗布 72 時間経過】

注) 上記退色確認画像は、南面での退色確認を実施しております。日陰部分、日照時間の条件により退色時間に差が生じる場合があります。

表面含浸材の試験

※各試験項目に関しては、土木学会『2010年制定』コンクリート標準示方書『規準編』土木学会規準および関連規準 JS CE-K 571-2010 17. 表面含浸材の試験方法(案)により試験を行った。但し、けい酸塩系の表面含浸材であるため、含浸深さ試験は適用しなかった。

透水量試験

試験体No	試験体の透水量 (mL)	原状試験体の透水量 (mL)	透水比 (%)
1	2.30	5.45	—
2	2.53	5.73	—
3	1.52	6.13	—
平均	2.12	5.77	37

吸水率試験

試験体No	試験体の吸水率 (%)	原状試験体の吸水率 (%)	吸水比 (%)
1	1.0	1.2	—
2	0.8	1.1	—
3	0.8	1.4	—
平均	0.9	1.2	75

透湿度試験

試験体No	試験体の透湿度 (g)	原状試験体の透湿度 (g)	透湿度比 (%)
1	0.28	0.25	—
2	0.33	0.28	—
3	0.28	0.28	—
平均	0.30	0.27	111

中性化に対する抵抗性試験

試験体No	試験体の中性化深さ (mm)	原状試験体の中性化深さ (mm)	中性化深さ比 (%)
1	3.4	4.6	—
2	3.6	7.3	—
3	4.0	4.5	—
平均	3.7	5.5	67

塩化物イオン浸透に対する抵抗性試験

試験体No	試験体の塩化物イオン浸透深さ (mm)	原状試験体の塩化物イオン浸透深さ (mm)	塩化物イオン浸透深さ比 (%)
1	6.7	8.7	—
2	7.1	9.4	—
3	6.5	8.9	—
平均	6.8	9.0	76

- 本カタログに記載されている製品の使用、取扱い、保管については、必ず製品説明書および安全データシート(SDS)も合わせてお読みください。
 ● 記載内容は当社試験結果によるもので十分信頼し得るものと考えておりますが、ご需要家各位において使用された結果を必ずしも保証したものではありません。また、使用目的、使用条件により結果が相違する場合がありますので、予めご需要家各位でご確認されることを推奨します。

- 改良のため、予告なく仕様・価格の変更並びにアイテムの改廃をすることがありますのでご了承ください。確認は最寄りの弊社までお願いいたします。
- 荷受けの際、必ず破損の有無をご確認ください。万一破損のある場合は、運送会社の証明をもらい、至急弊社にご連絡ください。(後日に発見された場合は、責を負いかねます。)
- このカタログに掲載されている設計価格は消費税抜きとなります。
- このカタログに掲載されている設計価格(材工込)の工事部分は弊社にて推測したものです。
- 印刷物につき、商品写真と実物とは多少相違することがあります。● 商品ならびに施工に関するお問い合わせは最寄りの当社へお願いいたします。
- © アイカ工業株式会社 本書に収録されたもの一部または全部の無断複製・転載を禁じます。

業務用



ISO 9001 認証取得 JQA-2019
 ISO 14001 認証取得 JQA-EM0513
 OHSAS18001 適合 JQA-OH0017

アイカ工業株式会社

化成品・化粧板・住器建材・機能材料

本社 / 愛知県清須市西堀江2288番地
 東京本社 / 東京都練馬区豊玉北6丁目5番15号
 営業カンパニー

■代理店

ホームページアドレス / <http://www.aica.co.jp/>

札幌 ☎(011)811-9201 FAX(011)812-2968
 仙台 ☎(022)232-3251 FAX(022)235-1067
 盛岡 ☎(019)653-5591 FAX(019)653-5419
 福島 ☎(0248)62-1420 FAX(0248)62-1422
 東京 ☎(03)5912-2841 FAX(03)5912-2847
 横浜 ☎(045)640-1081 FAX(045)640-1087
 埼玉 ☎(048)601-2191 FAX(048)601-2190
 千葉 ☎(043)241-2181 FAX(043)241-2185
 宇都宮 ☎(028)346-1750 FAX(028)346-1752
 北関東 ☎(027)322-8771 FAX(027)327-2271

新潟 ☎(025)245-8596 FAX(025)245-8597
 松本 ☎(0263)33-1321 FAX(0263)33-1325
 名古屋 ☎(052)757-1053 FAX(052)757-1058
 静岡 ☎(054)286-0451 FAX(054)286-0453
 金沢 ☎(076)222-9600 FAX(076)222-9608
 大阪 ☎(06)6265-6813 FAX(06)6265-6814
 神戸 ☎(078)222-6341 FAX(078)222-6326
 京都 ☎(075)284-0770 FAX(075)284-0771
 広島 ☎(082)254-1311 FAX(082)255-8817
 岡山 ☎(086)243-1327 FAX(086)243-7508

四国 ☎(087)851-9588 FAX(087)851-9592
 福岡 ☎(092)474-1190 FAX(092)474-1282
 鹿児島 ☎(099)226-7511 FAX(099)226-7515
 沖縄 ☎(098)868-6367 FAX(098)868-6372
 東京ショールーム ☎(03)6770-2012
 名古屋ショールーム ☎(052)757-1056
 大阪ショールーム ☎(06)6265-6828
 福岡ショールーム ☎(092)474-1164

カタログ、サンプル帳、現物サンプルのご請求はホームページまたはFAXにて

● 商品のお問い合わせ先

ホームページ: www.aica.co.jp

FAX <052>409-1526

アイカカタログセンター
 TEL <052>409-1471

アイカ問合せセンター

☎ <0120>525-100

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHS一部のIP電話等からはご利用にならない場合がございます。

TEL <052>409-8313 FAX <052>409-1482

※問合せセンター・カタログセンターを含む全営業店所の営業日は、月～金(除く:土日祝休)です。ホームページからの当日出荷ご依頼分の受付時間は14:00(FAXの場合は12:00)です。

D362B 16.10.5S.SG